# 植物品種等海外流出防止総合対策・推進事業

# 【令和6年度予算概算要求額 203(168)百万円】

#### く対策のポイントン

我が国優良品種の海外への流出・無断増殖を防止するため、**品種登録(育成者権の取得)や侵害対策の高度化に係る経費を支援**するとともに、在来種 等の保存、東アジア地域における共通の出願審査システムの導入、品種保護制度における特性調査・品種識別技術の高度化を支援します。

### く事業目標>

輸出重点品目の海外での1品種あたりの平均品種登録国数(2か国「令和9年度まで))

# く事業の内容>

#### 1. 海外における育成者権の取得支援等

育成者権者や民間団体等による以下の取組を支援します。

- ① 海外出願
- ② 海外育成者権侵害対策

侵害対策において、防衛的許諾の活用を含め、迅速かつ適切に支援します。

③ 種苗資源の保護

種苗生産の維持が困難である在来種(伝統野菜等)の優良品種の種苗資 源の保存及び特性や遺伝子情報の評価等、遺伝資源保存活動を支援します。

- ④ 種苗流通過程での海外流出防止に向けた調査等
- ⑤ 東アジア地域における植物新品種保護の推進

東アジア地域において優良な品種の導入・保護を促進するため、共通の出願審 香システム (e-PVP Asia) の導入を支援します。

品種保護制度における特性調査・品種識別技術の高度化

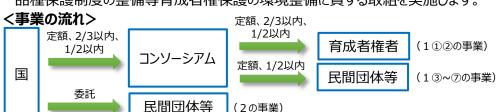
品種登録審査や侵害立証においての遺伝子情報等を活用した精度の高い品 種識別技術の開発・高度化等の取組を支援します。

⑦ 流通品種データベースの運用

登録品種から一般品種まで含めて、農業者等が流通名から容易に必要な情報 を検索することができるデータベースの運用を支援します。

#### 2. 育成者権保護のための環境整備

海外における品種保護に必要となる技術的課題の解決や東アジア地域における 品種保護制度の整備等育成者権保護の環境整備に資する取組を実施します。



# く事業イメージ>



e-PVP Asia

**UPOV PRISMA** 

共通出願フォーム

(各国言語対応)

栽培試験の審査

協力の推進

審査基準の統一

参加国間の

統一ルール

A国の出願者

(育成者)

1.3 伝統野菜等の種苗資源 の保存

•遺伝資源保存活動

1.6

●国内外での監視・差止

●裁判における真正性立証

●税関による差止措置

## DNA品種識別技術の開発・ 高度化

- ・品種開発に伴う判別品種の 拡大
- DNA抽出可能部位の拡大
- ・識別可能品目の拡大

[お問い合わせ先] 輸出・国際局知的財産課(03-6738-6443)

C国

A国(日本など)

出願人栽培試験実施

試験結果

➤B国

の利用

出願